

ELMO の映写機が眠る箱の中で
夢の数を数えて
互いのフォーカスが逸れてしまってから
現像したフィルムに

狭い坂道で猫に振られてる無邪気な姿が
たった 8mm の幅の隙間へ染み着いていた

青写真がブルーフィルムになった
君の顔もマワセなくなりました
青写真がブルーフィルムになって

狭い坂道で猫に振られてる無邪気な姿が
たった 8mm の幅の隙間へ染み着いていた

青写真がブルーフィルムになった
君の顔もマワセなくなりました
青写真がブルーフィルムになって

青写真がブルーフィルムになった
君の顔もマワセなくなりました
青写真がブルーフィルムになって

つかみ男は棒術使いの夢を見るか？

song & lyrics / ワタナベヤスフミ

鳳 (fèng) 揺れる扁桃体 傾く大脳辺縁系
至らない刺激が 薄弱な自我、消耗
入れ子の箱の中の中

凰 (huáng) 歪む胎蔵界 普 (あまね) く前頭連合野
止め処無い喜劇が 鮮烈な飢餓・昂揚
振り子がゆやゆよんと振れて

精々智慧を巡らして 声に怯え眠れよ
上腕軋む抱擁は 節のくれた拳で
陰獣ばりの妄想で 泥に潜む蛇
豪腕振るう高楼は 夢の夢さつかみ男

凰 (huáng) 歪む胎蔵界 普 (あまね) く前頭連合野
止め処無い喜劇が 鮮烈な飢餓・昂揚
振り子がゆやゆよんと振れて

精々智慧を巡らして 声に怯え眠れよ
上腕軋む抱擁は 節のくれた拳で
陰獣ばりの妄想で 泥に潜む蛇
豪腕振るう高楼は 夢の夢さつかみ男

殷周秦漢三国人なら都知事の言葉も cut up
天網恢々粗にして漏らさず 年々歳々空心菜
大枚叩いて買った自転車で万里の長城越えて行こう
流星のペダル一盃口 不意の春雨に濡れて行こう

精々智慧を巡らして…
上腕軋む抱擁は…
陰獣ばりの妄想で…
豪腕振るう高楼は 夢の夢さつかみ男

客人達 (マレビトタチ)

song & lyrics / ワタナベヤスフミ

終わらない火を吐く客人達が
よくある話欲しがる姑息で
健やかな見返り小袖の内に
隠してほころんでる未来を

絶え間なく絵を描く南の空に
ぐるぐる廻り続ける光が
今迄とこれから形を成して
斯くして僕ら始める歴史を

架空の僕を引き止める嘘は
過剰な迄の駆け引きだろ？

息巻く君を横目になだめ パラノイアだらけの道を
歩いてるのが無闇に好きなんです yes

終わらない火を吐く客人達が
よくある話欲しがる姑息で
健やかな見返り小袖の内に
隠してほころんでる未来を

架空の僕を引き止める嘘は
過剰な迄の駆け引きだろ？

息巻く君を横目になだめ パラノイアだらけの道を
歩いてるのが無闇に好きなんです
息巻く君を横目になだめ パラノイアだらけの道を
歩いてるのが無闇に好きなんです yes

ライナスの毛布

song & lyrics / ワタナベヤスフミ

「胎児の夢見ていたら… いやに穏やかで…
波の音が聞こえたよ」 君はそう笑う

「鏡の僕に向かって お前は誰だと
訊ねたけれど無言だ」 君はそう笑う

朝陽が差す窓から 子供達の叫声

毛布だらけの君の家は 居やすくて
なかなか外へ出られない ね
ぼろぼろだけど心地良くて お気に入り
いつか外で遊べるかな？

埃まみれのレコード 閉め切った部屋で
壁一枚向こうの 世界に怯える

夕陽が差す窓から 子供達の叫声

毛布だらけの君の家は 居やすくて
なかなか外へ出られない ね
ぼろぼろだけど心地良くて お気に入り
いつか外で遊べるかな？

毛布だらけの君の家は 居やすくて
なかなか外へ出られない ね
ぼろぼろだけど心地良くて お気に入り
いつか外で遊べるかな？

うそっぱちのマリア

song & lyrics / ワタナベヤスフミ

甲状腺から間欠泉出て最前線からモルドバへ
足早に駆け抜けて
白兵戦から徒手空拳なら六文銭もてシベリアへ
乾かない舌の根を

X線なら環状線まで透けて見えるからバタヴィアへ
騙された君の負け
遊覧船から見渡す限りの生命線なるセルビアへ
見抜かれちゃお別れね…

懲りないうそっぱちのマリア
お気に召したらお手をどうぞ

甲状腺から間欠泉出て最前線からモルドバへ
足早に駆け抜けて
白兵戦から徒手空拳なら六文銭もてシベリアへ
乾かない舌の根を

懲りないうそっぱちのマリア
お気に召したらお手をどうぞ
懲りないうそっぱちのマリア
お気に召したらお手をどうぞ

甲状腺から間欠泉出て最前線からモルドバへ
白兵戦から徒手空拳なら六文銭もてシベリアへ
X線なら環状線まで透けて見えるからバタヴィアへ
遊覧船から見渡す限りの生命線なるセルビアへ

木琴～mock king～

song & lyrics / ワタナベヤスフミ

嗚呼、こんな闇夜に響くのは そう、彼の木琴さ
僕達のケガレ マレットにね乗せて

慈悲深い偽物の王様さ かしづいた人々に笑われて
一年が過ぎたなら生け贄さ 贖うは誰の為

叫んでも嘆いてももがいても ゆくゆくは吊るされる運命さ
王様の偽物の次は誰？ 償うは誰の罪

嗚呼、こんな闇夜に響くのは そう、彼の木琴さ
僕達のケガレ マレットにね乗せて

慈悲深い偽物の王様さ かしづいた人々に笑われて
一年が過ぎたなら生け贄さ 贖うは誰の為

叫んでも嘆いてももがいても ゆくゆくは吊るされる運命さ
王様の偽物の次は誰？ 償うは誰の罪

嗚呼、こんな闇夜に響くのは そう、彼の木琴さ
僕達のケガレ マレットにね乗せて

慈悲深い偽物の王様さ かしづいた人々に笑われて
一年が過ぎたなら生け贄さ 贖うは誰の為

叫んでも嘆いてももがいても ゆくゆくは吊るされる運命さ
王様の偽物の次は誰？ 償うは誰の罪